

2023 vol.3

## タウントーク

# ” 地域・観光のラストワンマイル交通を考える： MaaS先進国フィンランドの取り組み ”



写真：ヘルシンキ市

○2023年度  
第3回タウントーク  
「地域・観光のラストワンマイル  
交通を考える：MaaS先進国  
フィンランドの取り組み」

\*日時：10月25日（水）

19時～20時

\*会場：ちとせまちライブラリー  
オンライン同時開催

\*ゲストスピーカー

○千葉 里美 氏

北海商科大学

商学部観光産業学科 准教授

- タウントーク担当 -

\*曾我 聡起

公立千歳科学技術大学 理工学部  
情報システム工学科 教授

\*川名 典人

公立千歳科学技術大学  
理工学部 客員教授

\*お問い合わせ

n-kawana@photon.chitose.ac.jp

2023年度第3回タウントークのテーマは「地域・観光のラストワンマイル交通を考える：MaaS先進国フィンランドの取り組み」です。

皆さんは交通の「ラストワンマイル」という言葉を聞いたことがありますでしょうか。例えば電車やバスを利用して最寄りの駅やバス停に到着しても、最終目的地までまだ1マイルぐらい（約1.6km）移動する必要があります。この

ような区間がラストワンマイルです。近年人口減少や高齢化を背景に、地方ではラストワンマイルを含む交通インフラの整備が急務となっています。それは交通インフラの不備による生活のクオリティの低下や地域格差が生じることが懸念されるからです。観光でもラストワンマイルは重要です。快適で効率的な移動手段が確立されている地域では観光の見せ方や観光ルート設定が多様

で魅力的です。第3回タウントークで講演する千葉准教授は7月上旬にフィンランドのヘルシンキ市を中心にラストワンマイル交通やMaaS、そしてスマートシティに関する調査をしました。実際に世界初のMaaSプラットフォームであるWhimというアプリを事前にダウンロードし、電動キックボードを利用してその利便性や課題、そしてラストワンマイル交通としての可能性

を調べました。調査で見えてきたのは移動手段やサービスの種類をマルチモーダルにすることで、そしてそのためのインフラ整備の重要性です。

今回のタウントークも示唆に富む話題がいっぱいです。是非ご参加ください

○次回のタウントーク  
12月20日（水）  
19時～20時



○タウントークはオンラインでも実施いたします。下記の  
サイトから右側のQRコードから情報を取得してください。

<https://snc.chitose.ac.jp/snc/towntalk.html>